



**2012年2月期 (2011.2.21～2012.2.20)**

**決算説明会資料**



**イオンモール株式会社**

(東証1部:8905)

2012年4月5日



# 2012年2月期 (2011.2.21～2012.2.20)

## 業績概要

- 営業収益、営業利益、経常利益は過去最高を更新
- 当期利益の減少は過年度資産除去債務適用1,761百万円及び、税制改正に伴う繰延税金資産取り崩し693百万円等の一過性の要因によるもの

連結	2012/2 (実績)	2011/2 (実績)	増減	前期比
営業収益	150,886百万円	145,117百万円	5,769百万円	104.0%
営業利益	40,656百万円	39,651百万円	1,004百万円	102.5%
経常利益	39,048百万円	38,224百万円	824百万円	102.2%
当期純利益	20,355百万円	22,379百万円	△2,023百万円	91.0%
1株利益	112.37円	123.55円	—	—

営業実績概況	2012/2 (実績)
専門店売上 (既存ベース)	102.0 %
専門店売上 (既存ベース 曜日調整後)	102.4 %
来店客数 (既存ベース 曜日調整後)	100.6 %
実質空床率	0.18 %

	モール数
新規モール開設	3 (内、活性化事業 1)
既存モールリニューアル	9

★2011年度末現在モール数 59ヶ所 (国内 57 、 中国 2)

# 2012年2月期の取組み・・・新規モール(国内)

## イオンモール甲府昭和 (山梨県中巨摩郡昭和町)・・・2011年3月17日 グランドオープン



山梨県内初出店となる郊外型モール

甲府市街へ向かう、生活幹線道路の昭和バイパスに隣接する都市近郊立地  
昨年3月オープン後、好調に推移し計画を上回る業績を達成しています

住 所: 山梨県中巨摩郡昭和町常永土地地区画整理地内1街区  
敷地面積: 約125,000㎡ 総賃貸面積: 約48,000㎡  
専門店数: 約130店舗 駐車台数: 約2,500台  
山梨県初出店: 85店舗  
山梨県地元企業: 31店舗

## イオンモール大牟田 (福岡県大牟田市)・・・2011年3月18日グランドオープン



筑後地域初となる「2核1モール」の郊外型モール

ドクターヘリポートを敷地内に設置し、地域医療の向上にも大きく貢献  
9月23日には外部棟(駐車場Dエリア)に大型家電店オープン

住 所: 福岡県大牟田市岬町3-4  
敷地面積: 約229,000㎡ 商業施設面積: 約70,000㎡  
専門店数: 約140店舗 駐車台数: 約4,800台  
九州初出店: 10店舗  
筑後地区初出店: 74店舗  
(大牟田市・久留米市・柳川市・八女市・筑後市・大川市・小郡市・うきは市・みやま市のエリア)  
地元企業(福岡・熊本各県): 57店舗

## 活性化事業：広島段原ショッピングセンター(広島県広島市南区)・・・2011年9月21日オープン

2011年3月に閉店した広島サティ跡地(広島イースト商業棟)に  
新たな商業施設を開設1階にマックスバリュ段原店  
2階～7階に飲食・サービス・アミューズメントなどバラエティに富んだ専門店を導入

建物設置者: 鹿島建設株式会社  
敷地面積: 約17,000㎡  
商業施設面積: 約29,000㎡(5階オフィス面積除く)  
商業棟: 地上7階 地下1階塔屋 立体駐車場棟: 地上9階  
専門店数: 約50店舗

## 既存モールの 計画的なリニューアル

2011年3月18日 リニューアルオープン

**イオンモールりんくう泉南** (大阪府泉南市)

専門 店数：約170店舗  
新 規：43店舗 (関西初出店11店舗、大阪府初出店17店舗)  
移動・改装：77店舗

2011年4月22日 リニューアルオープン

**イオンモール新居浜** (愛媛県新居浜市)

専門 店数：約120店舗  
新 規：15店舗 (四国初出店3店舗、愛媛県初出店2店舗)  
移動・改装：18店舗

2011年4月22日 リニューアルオープン

**イオンモール直方** (福岡県直方市)

専門 店数：136店舗 新 規：14店舗 (北九州初出店4店舗)  
移動・改装：41店舗

10月28日 リニューアルグランド・オープン

**イオンモール高岡** (富山県高岡市)

専門 店数：130店舗  
新 規：27店舗 (北陸初出店10店舗 富山県初出店22店舗)  
移動・改装：42店舗

2011年6月16日 リニューアルオープン

**イオンモール東浦** (愛知県知多郡東浦町)

専門 店数：112店舗 新 規：19店舗 (愛知県初出店5店舗)  
移動・改装：41店舗

2011年9月17日 リニューアルオープン

**イオンモール宮崎** (宮崎県宮崎市)

専門 店数：153店舗 新 規：24店舗  
移動・改装：78店舗

9月16日 増床棟オープン 10月28日 全館リニューアルオープン

**イオンモール倉敷** (岡山県倉敷市)

専門 店数：230店舗 新 規：95店舗 移動・改装：58店舗  
(岡山県初出店57店舗 中国四国初出店18店舗)

10月28日 リニューアルグランド・オープン

**イオンモール鈴鹿** (三重県鈴鹿市)

専門 店数：180店舗 新 規：14店舗 (三重県初出店9店舗)  
移動・改装：31店舗

11月18日 リニューアルグランド・オープン

**イオンモール熊本** (熊本県上益城郡)

専門 店数：165店舗 新 規：31店舗 (熊本県初出店16店舗)  
移動・改装：62店舗

# 2012年2月期の取組み・・・中国事業

## ●イオン北京国際商城ショッピングセンター

- フードコート、専門店21店舗が10月から、順次リニューアルオープン
- 北京市内に出店している、グローバルファッション専門店出店
- 2011年9月1日に、PM受託からマスターリースへ



開店日：2008年11月7日      所在地：北京市昌平区北清路1号  
 敷地面積：89,000㎡      商業施設面積：91,000㎡  
 駐車台数：約3,000台      専門店数：約104店舗

<イオン北京国際商城SC 売上高推移>

	FY2010	FY2011				年間
	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	
SC売上	135.9%	119.8%	126.6%	118.5%	120.7%	121.2%
専門店売上	161.8%	124.1%	131.5%	115.0%	120.7%	122.5%

## ●イオンモール天津TEDA

オープン1年目でイオン北京国際商城SC  
 2年目の売上にて推移

開店日：2010年10月29日  
 所在地：天津市経済技術開発区時尚東路29号  
 敷地面積：約98,000㎡      商業施設面積：約75,000㎡  
 駐車台数：約2,500台      専門店数：約130店舗

新規出店に向け、2都市と協力協定を結ぶ

2011年6月27日 天津市 商務委員会との協力協定締結

天津市において環境、施設、管理に優れた  
大型ショッピングモールを5年以内に5箇所以上開設

2011年10月28日 武漢市人民政府との協力協定締結

武漢市において環境、施設、管理に優れた  
大型ショッピングモールを5年以内に5箇所以上開設

# 専門店売上状況

## 既存51モール専門店 月次データ

月度	専門店売上	土日祝数	(曜日調整後) 専門店売上	レジ客昨対	客単価昨対	駐車台数	来店客数
3月度	94.7%	±0	94.7%	91.6%	103.4%	93.7%	89.0%
4月度	95.6%	▲1	97.9%	93.7%	102.0%	96.6%	94.5%
5月度	103.6%	±0	103.6%	101.0%	102.7%	102.3%	102.9%
第1四半期	98.1%	▲1	98.9%	95.7%	102.6%	97.6%	95.6%
6月度	105.4%	±0	105.4%	103.2%	102.1%	103.2%	103.9%
7月度	106.6%	±0	106.6%	102.9%	103.7%	102.7%	102.6%
8月度	103.5%	+1	100.8%	101.6%	101.9%	101.3%	102.2%
第2四半期	105.2%	+1	104.3%	102.5%	102.6%	102.3%	102.6%
上半期	101.7%	±0	101.7%	99.2%	102.6%	100.0%	99.2%
9月度	99.9%	▲1	102.3%	98.3%	101.5%	99.6%	99.4%
10月度	100.7%	±0	100.7%	98.2%	102.6%	98.5%	99.0%
11月度	103.1%	+1	100.7%	105.4%	97.8%	102.3%	104.6%
第3四半期	101.3%	±0	101.2%	100.6%	100.7%	100.2%	101.0%
12月度	101.7%	▲1	104.2%	99.8%	101.9%	99.0%	98.8%
1月度	104.8%	±0	104.8%	102.0%	102.8%	100.0%	103.4%
2月度	101.6%	▲1	104.0%	101.3%	100.3%	100.5%	101.7%
第4四半期	102.9%	▲2	104.4%	101.1%	101.8%	99.9%	101.5%
下半期	102.2%	▲2	102.9%	100.9%	101.3%	100.0%	101.2%
年間累計	102.0%	▲2	102.4%	99.9%	102.0%	100.0%	100.2%

2010年度 既存49SC 専門店売上高・レジ客数・客単価・駐車台数

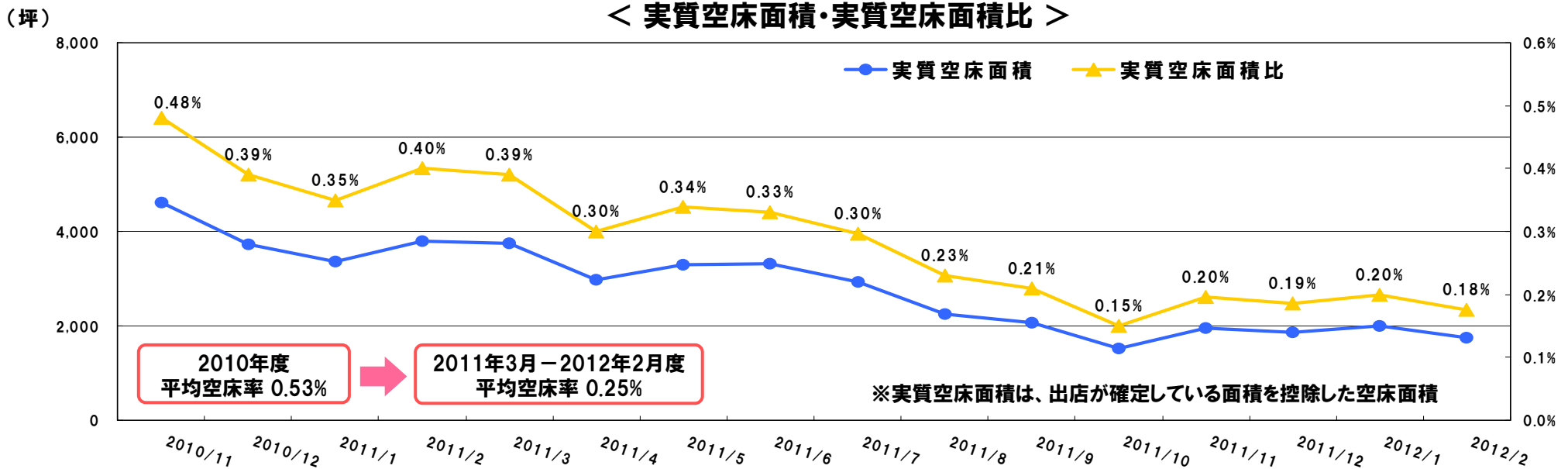
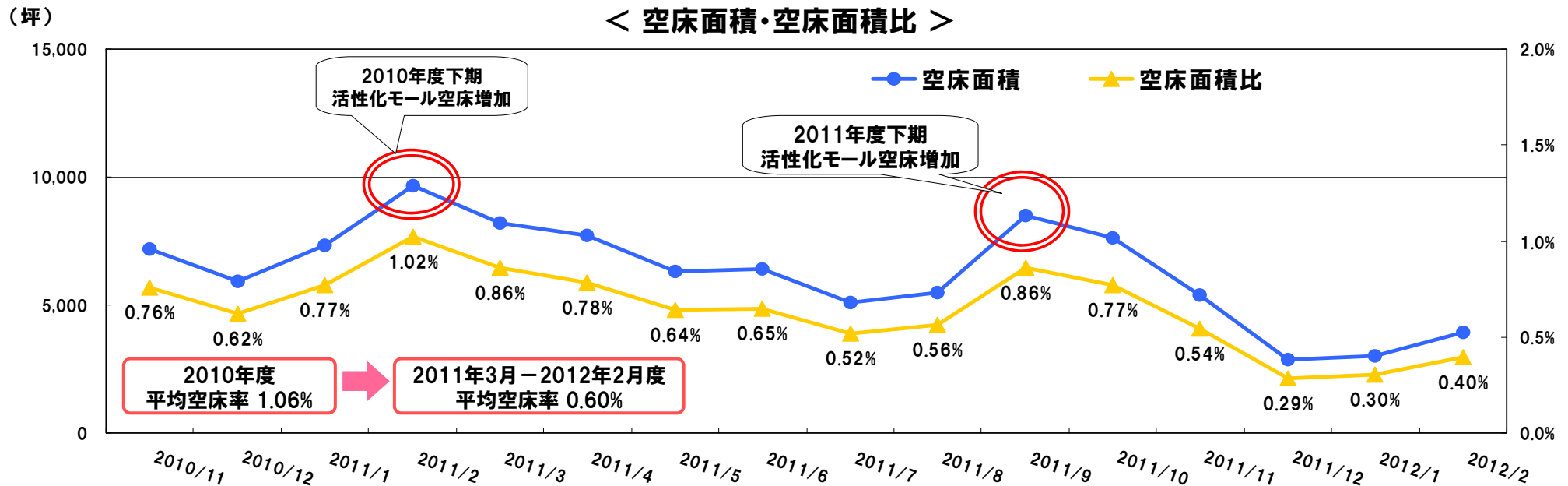
月度	専門店売上	土日祝数	(曜日調整後) 専門店売上	レジ客昨対	客単価昨対	駐車台数	来店客数
3月度	98.0%	▲1	100.7%	97.0%	101.0%	99.9%	98.3%
4月度	103.6%	±0	103.6%	103.8%	99.8%	105.4%	103.2%
5月度	103.4%	±0	103.4%	104.1%	99.4%	101.5%	101.8%
第1四半期	101.8%	▲1	102.6%	101.8%	100.0%	102.3%	101.2%
6月度	108.9%	+1	106.3%	107.5%	101.4%	106.2%	106.7%
7月度	98.7%	▲1	101.3%	99.5%	99.2%	100.7%	99.1%
8月度	107.0%	±0	107.0%	106.3%	100.7%	104.8%	104.4%
第2四半期	104.6%	±0	104.7%	104.3%	100.3%	103.8%	103.5%
上半期	103.2%	▲1	103.7%	103.1%	100.1%	103.1%	102.4%
9月度	107.6%	+1	105.1%	111.9%	96.1%	109.2%	109.3%
10月度	107.3%	▲2	112.7%	108.7%	98.7%	106.7%	103.9%
11月度	114.2%	+1	111.5%	110.5%	103.4%	107.9%	108.1%
第3四半期	109.7%	±0	109.8%	110.4%	99.4%	108.0%	107.1%
12月度	101.5%	▲1	104.0%	101.1%	100.3%	101.9%	98.4%
1月度	103.3%	±0	103.3%	102.0%	101.3%	102.5%	100.5%
2月度	105.6%	+1	103.1%	102.6%	103.0%	100.8%	100.1%
第4四半期	103.2%	±0	103.5%	101.9%	101.4%	101.8%	99.7%
下半期	106.1%	±0	106.3%	105.7%	100.4%	104.7%	103.2%
年間累計	104.7%	▲1	105.0%	104.4%	100.3%	103.9%	102.8%

# 専門店売上状況

## 既存51モール専門店 月次・業種別データ

	1Q	2Q	上半期	3Q	12月度	1月度	2月度	4Q	下半期	年間累計
<b>物 販</b>	99.2 %	106.3 %	102.8%	102.2%	101.9%	105.7%	102.0%	103.5%	102.9%	102.9%
大型専門店	99.7%	111.1%	105.7%	82.0%	85.9%	99.7%	93.6%	93.1%	87.9%	96.2%
衣料品	100.7%	107.3%	104.1%	107.6%	108.1%	108.9%	105.9%	107.9%	107.8%	106.1%
身の周り品	97.5%	103.0%	99.4%	103.3%	99.2%	103.3%	96.8%	100.4%	101.7%	100.6%
文化用 雑貨	97.5%	103.7%	100.7%	102.5%	100.7%	103.6%	100.3%	101.7%	102.0%	101.4%
<b>飲 食</b>	95.6 %	101.6%	98.7%	100.2%	98.0%	101.2%	98.6%	99.4%	99.8%	99.3%
<b>アミューズメント</b>	87.6 %	99.2%	93.8%	85.0%	92.3%	94.4%	96.0%	94.2%	89.4%	91.6%
映 画	75.3%	95.6%	86.3%	71.7%	86.1%	92.3%	95.7%	91.2%	80.3%	83.5%
遊戯施設	101.6%	103.5%	102.6%	100.4%	98.1%	95.9%	96.2%	96.6%	98.4%	100.4%
<b>サービス</b>	98.6 %	105.2%	102.2%	105.5%	108.5%	108.7%	105.4%	107.5%	106.5%	104.3%
<b>専門店合計</b>	98.1 %	105.2%	101.7%	101.3%	101.7%	104.8%	101.6%	102.9%	102.2%	102.0%

# 空床率の推移



# 2012年2月期 (2011.2.21~2012.2.20)

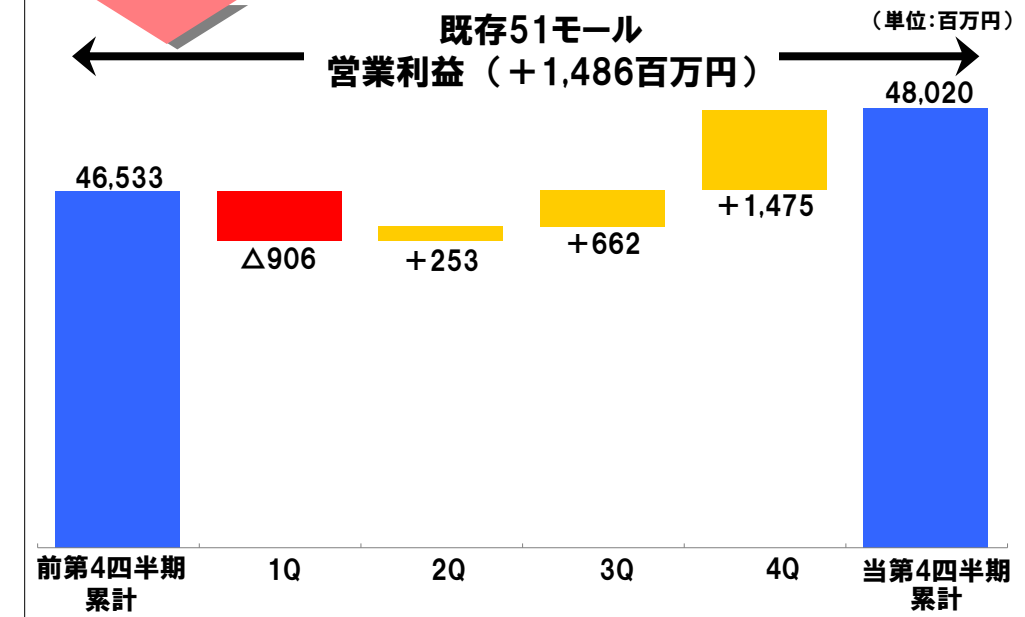
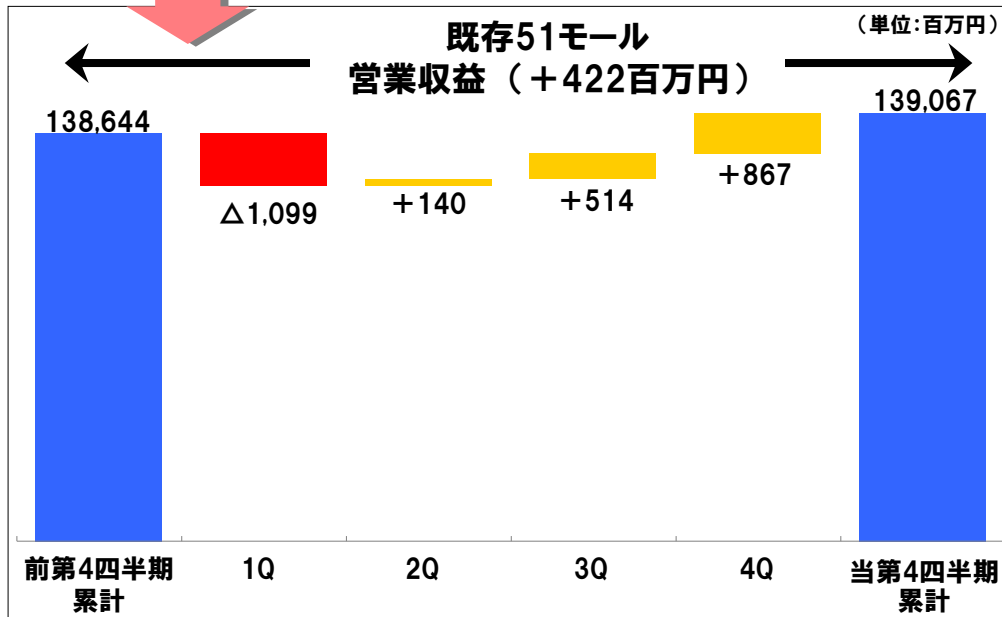
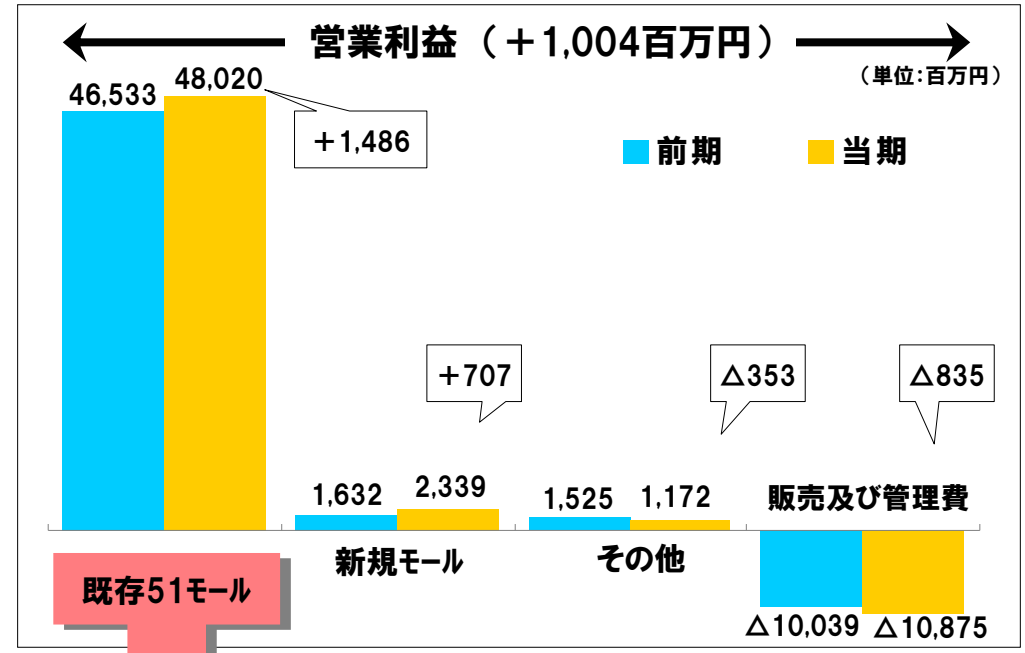
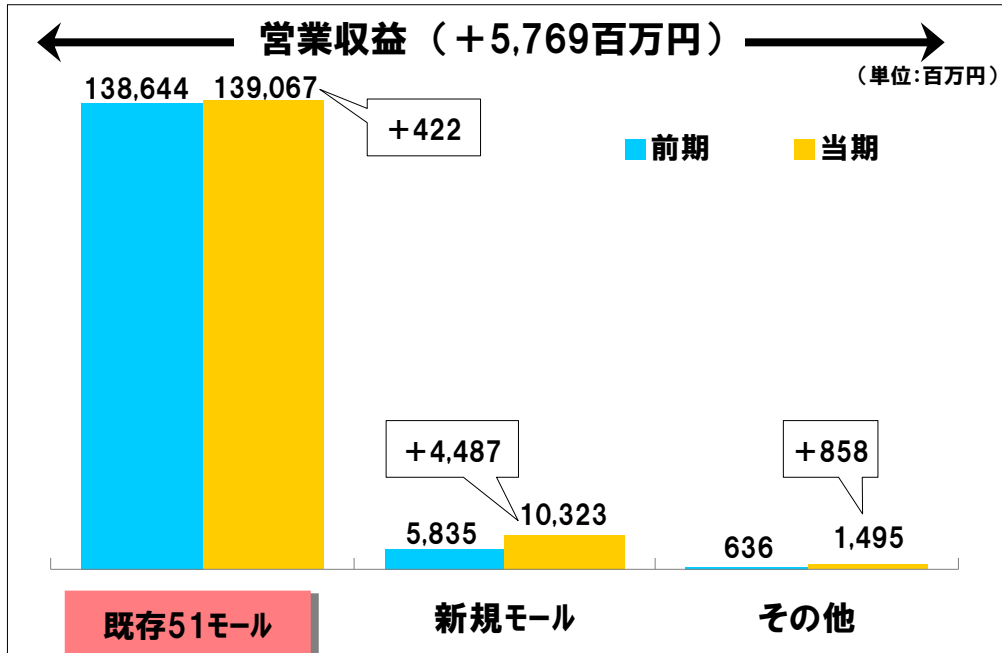


## 損益計算書(要約)

(単位:百万円)

連結(百万円)	2012年2月期	比率	2011年2月期	比率	増減率	前年増減額	コメント
営業収益	150,886	100.0%	145,117	100.0%	104.0%	5,769	・新規開設SC(2010年3SC・2011年2SC) +4,487百万円 ・既存51SCの増加 +422百万円 (上半期: ▲959百万円、下半期: +1,381百万円) ・その他 +858百万円
営業原価	99,354	65.8%	95,425	65.8%	104.1%	3,928	・新規開設SC(2010年3SC・2011年3SC) +3,780百万円 ・既存51SCの減少 ▲1,063百万円 ・その他 +1,211百万円
営業総利益	51,532	34.1%	49,691	34.2%	103.7%	1,840	・上半期: ▲221百万円、下半期: +2,061百万円
販売費及び一般管理費	10,875	7.2%	10,039	6.9%	108.3%	835	・国内外事業拡大に向けての体制強化
営業利益	40,656	26.9%	39,651	27.3%	102.5%	1,004	
営業外収益	1,383	0.9%	1,782	1.2%	77.6%	▲ 398	・持分法による投資利益 ▲459百万円(2011年2月イオン保険サービス(株)株式売却の為)
営業外費用	2,991	2.0%	3,210	2.2%	93.2%	▲ 218	・支払利息 ▲287百万円
経常利益	39,048	25.9%	38,224	26.3%	102.2%	824	
特別利益	2,217	1.5%	4,864	3.4%	45.6%	▲ 2,646	・災害保険受取金 +2,037百万円 ・【前期】関係会社株式売却益 4,476百万円
特別損失	4,949	3.3%	4,866	3.4%	101.7%	83	・災害損失 +2,296百万円 ・資産除去債務引当(適用に伴う影響額) +1,761百万円 ・【前期】減損損失 3,900百万円
税金等調整前四半期純利益	36,316	24.1%	38,222	26.3%	95.0%	▲ 1,906	
法人税等	15,893	10.6%	15,763	10.9%	100.8%	130	・税制改正に伴う、繰延税金資産取り崩しの影響 +693百万円
少数株主利益	67	0.0%	79	0.0%	84.5%	▲ 12	
当期純利益	20,355	13.5%	22,379	15.4%	91.0%	▲ 2,023	

# 2012年2月期 (2011.2.21~2012.2.20) セグメント別損益明細



# 2012年2月期(2011.2.21~2012.2.20)

## 貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

連結(百万円)	2012年2月期	2011年2月期	前期末比増減額	コメント
現金及び預金	8,600	17,811	▲ 9,210	
関係会社預け金	-	10,000	▲ 10,000	・前期イオングループ余資運用制度活用
その他	20,362	18,394	1,968	
流動資産	28,962	46,205	▲ 17,242	
有形固定資産	433,577	382,851	50,725	・有形固定資産の増加 +66,952百万円 (内、2012年以降新規開設SCの土地先行取得+43,021百万円) ・資産除去費用 +4,037百万円 ・有形固定資産減価償却費 ▲20,088百万円 他
無形固定資産	3,018	2,427	590	
投資その他の資産	78,203	85,733	▲ 7,530	・差入保証金返還請求権売却▲5,892百万円
固定資産	514,799	471,012	43,786	
資産	543,761	517,218	26,543	
未払法人税	7,310	10,923	▲ 3,612	
専門店預り金	24,811	40,759	▲ 15,947	・前期末の決算日が銀行休業日より専門店売上返還が当期にずれため16,248百万円減少。
設備関係支払手形	9,134	13,311	▲ 4,176	
その他	59,716	49,014	10,701	・短期借入金 +12,455百万円 ・1年内返済予定の長期借入金 +7,079百万円
流動負債	100,973	114,008	▲ 13,034	
固定負債	248,314	225,592	22,721	・長期借入金 +16,685百万円 ・資産除去債務 +6,114百万円
負債	349,287	339,600	9,686	
純資産	194,474	177,617	16,857	
自己資本比率	35.6%	34.2%	1.4%	

有利子負債	179,911	143,691	36,219
有利子負債比率	33.1%	27.8%	5.3%
デットエクイティレシオ(倍)	0.93	0.81	0.12



### 【有利子負債増減】

単位:百万円

	2012年2月期	2011年2月期	前期末比増減額
短期借入金	12,655	200	12,455
1年内返済予定の長期借入金	28,364	21,285	7,079
社債	33,000	33,000	-
長期借入金	105,891	89,206	16,685
合計	179,911	143,691	36,219

# 2012年2月期 (2011.2.21~2012.2.20)

## キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

連結(百万円)	2012年2月期	2011年2月期	前年増減額	コメント
営業活動による キャッシュ・フロー	23,371	53,007	▲ 29,636	<b>【前期比増減】</b> ・ <u>専門店売上預り金の減少</u> ▲19,945百万円 ※前期末返還のずれの影響(2/20→2/21) ▲16,248百万円 ・ <u>法人税等の支払い</u> ▲6,135百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 68,323	▲ 35,907	▲ 32,416	<b>【主な内容】</b> ・ <u>有形固定資産取得による支出</u> ▲73,044百万円 ※前期は▲54,762百万円の支出 ・ <u>差入保証金返還請求権売却による収入</u> +5,519百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	25,889	▲ 27,315	53,205	
現金及び現金同等物 期末残高	8,440	27,631	▲ 19,190	

※イレギュラー要因を勘案した2012年2月期の営業キャッシュフローは、44,219百万円。

専門店売上預り金の期ずれ ▲16,248百万円

法人税支払 (実効税率差) ▲4,600百万円

### ➤ 国内事業基盤の拡充

- ・事業拠点の拡大
- ・収益力向上
- ・イオングループDV事業機能統合による競争力と効率化の推進

### ➤ 中国・アセアンにおけるモールビジネスの展開

## 1. 国内事業拠点の拡大 ①

新規モール開設

### イオンモール福津 (福岡県福津市) …… 2012年4月26日グランドオープン

- ◆ 福岡市中心部から約20km圏、北九州市からも約30km圏  
周辺は、福岡都市圏や北九州都市圏のベッドタウン
- ◆ 福岡・北九州両都市圏を繋ぐ大動脈、国道3号が走り  
JR鹿児島本線「福間駅」から約2kmと広域交通アクセスに恵まれ  
幅広い集客を期待できる

住 所：福岡県福津市793番地外 (福岡駅東地区100街区1画地外)  
敷地面積：約 140,000㎡ 専門 店数：約180店  
建物延床面積：約 111,000㎡ 核 店 舗：イオン福津店  
総賃貸面積：約 63,000㎡ TOHOシネマズ福津  
駐車台数：約3,520台



PM事業の推進

### SHOPPING CENTER SOYOCA FUJIMINO

(ショッピングセンター ソヨカ ふじみ野)



18年間営業していた『アウトレットモールリズム』  
を新たな商業施設としてリニューアル

開店予定：2012年 夏

アセットマネージャー：株式会社エス・オー・ダブリュー  
住 所：埼玉県ふじみ野市うれし野 2-10-3  
敷地面積：約18,500㎡ 延床面積：約25,500㎡  
店舗面積：約9,300㎡ 駐車台数：約400台

### 神戸ハーバーランド再開発(兵庫県神戸市)

「神戸ハーバーランドダイヤニッセイビル商業棟」及び三  
菱倉庫株式会社が所有する「高浜モザイク」の再開発  
に関する業務を受託

■ダイヤニッセイビル商業棟  
延床面積：約165,000㎡  
店舗面積：約 77,000㎡ ※飲食、サービス店舗の面積を含む  
開店予定：2013年 予定  
■高浜モザイク  
延床面積：約 34,000㎡  
店舗面積：約 15,000㎡ ※飲食、サービス店舗の面積を含む

## 1. 国内事業拠点の拡大 ②

### ●2014年2月期 6モール開設

★(仮称)イオンモールつくば(茨城県つくば市)

開店予定日：2013年 春

住 所：茨城県つくば市稲岡66-1外

敷地面積：約 214,000㎡ 商業施設面積：約 72,000㎡

★(仮称)イオンモール春日部(埼玉県春日部市)

開店予定日：2013年 春

住 所：埼玉県春日部市下柳字森田420番地1他

敷地面積：約 88,500㎡ 店舗面積：約 37,000㎡(立地法上物販面積)

★ 他、関東・中部・近畿圏で4モール開設

### ●都市型モールの開発

★「多摩平の森(東京都日野市)」における商業街区の開発事業

開店予定日：2014年 春

住 所：東京都日野市多摩平二丁目4番の一部  
(多摩平の森 商業施設街区)

敷地面積：約 30,900㎡ 延床面積：約 72,000㎡  
駐車台数：約 990台

●イオングループのモール開発物件を当社へ集約

### ●東北エリアにおける 開発事業による復興寄与

福島県いわき市「小名浜港背後地開発事業」

住 所：福島県いわき市小名浜港背後地土地区画整理事業地内



2015年2月期  
以降  
出店加速

## 2. 既存モール・リニューアル

2012年度 (2013年2月期)	2013年度 (2014年2月期)
6 モール	13 モール

## 3. 機能統合による競争力強化と効率化の推進

### 1) 同友店会(テナント組織)の一本化

- ★2012年2月21日 イオン同友店会発足
- ★シニア層のニーズへの対応・競争力のあるテナントミックス実現及び、フォーマット開発の推進
- ★地区別・業種別組織 ⇒ PM事業・活性化事業の推進拡大
- ★中国・アセアンのモールにおいて、競争力のあるテナントミックスの実現

### 2) モールブランドの1本化

- ★2011年11月イオングループのモール名称を「イオンモール」に統一
- ★プロモーションの共通化による効率的なコスト活用国内100を超える  
モール空間 を活用したメディア(広告)事業の展開

運営会社	モール数
イオンモール株式会社	57
イオンリテール株式会社	48
イオン北海道株式会社	6
イオン九州株式会社	4
<b>TOTAL</b>	<b>115</b>

# 2013年2月期の取り組み(中国での事業展開)



**イオンモール天津中北、2012年春 オープン予定**

天津市西青区中北鎮南  
運河総合開発地区  
敷地面積：約 95,000㎡  
商業面積：約 90,000㎡  
駐車台数：約 3,700台

イオンモール  
天津TEDA

**イオンモール天津友誼南路、2013年オープン予定**

天津市西青区西青経済  
開発区友誼南路111  
敷地面積：約 75,000㎡  
商業面積：約 90,000㎡  
駐車台数：約 2,400台

2013年2月期	イオンモール天津中北
2014年2月期	イオンモール天津友誼南路 他1モール
2015年2月期～	毎年2ヶタ以上の出店

# 2013年2月期の取り組み(アセアンでの事業展開)

- 2014年カンボジア1号店開設
- ベトナム、インドネシアにて物件が具体化、2014年以降1号店開設に向けて開発を促進



カンボジア(プノンペン)店舗予想図



カンボジア(プノンペン)出店予定地

**1号店計画について**  
住所: # 132, Street Sothearos, Sangkat Tonle Bassac Khan Chamkarmon, Phnom Penh(パスツク川 ソフィテルホテル隣)  
敷地面積: 約68,000㎡  
核店舗: AEON(総合スーパー)  
ディベロッパー: イオンモール(カンボジア)株式会社  
スケジュール: 着工予定 2012年  
開店予定: 2014年



# 経営数値目標

## 2013年2月期業績見込み

( )は前期比

営業収益	164,000百万円 (108.7%)
営業利益	43,500百万円 (107.0%)
経常利益	41,000百万円 (105.0%)
当期純利益	23,000百万円 (113.0%)
1株当り当期純利益	126.97円

※2013年2月期より決算日を2月20日から2月末日に変更する予定

## 設備投資見通し

設備投資額	85,000百万円
減価償却費	23,000百万円

※業績計画等の将来に関する事項につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

# 経営数値目標

## 2014年2月期 目標数値

営業収益	180,000百万円（年率 7.4% 成長）
経常利益	50,000百万円（年率 9.4% 成長）

※成長率は2011年2月期比

## 2011年度－2013年度の3ヶ年累計

設備投資額	300,000百万円
減価償却費	73,000百万円

※業績計画等の将来に関する事項につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。



**イオンモール株式会社**